

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成20年4月24日(2008.4.24)

【公表番号】特表2008-502925(P2008-502925A)

【公表日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【年通号数】公開・登録公報2008-004

【出願番号】特願2007-515167(P2007-515167)

【国際特許分類】

G 0 2 F 1/13357 (2006.01)

H 0 1 S 5/42 (2006.01)

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

【F I】

G 0 2 F 1/13357

H 0 1 S 5/42

G 0 9 F 9/00 3 3 7 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月5日(2008.3.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

a) ポンプ・ビーム光を生成するためのバックライト・ユニット；

b) i) 画素間領域よりも高い正味利得を有する間隔を開けたレーザー画素のアレイを提供するように、第1の底部誘電スタック部分の頂面内に選択的に形成されたエッチ領域と；

ii) 該ポンプ・ビーム光にตอบสนองして異なる有色光を生成するための部分を含むアクティブ領域と

を含む垂直キャビティ・レーザー・アレイ・デバイス

c) 光シャッター；及び

d) 該選択された有色光のビームのアンギュラー・コーンを増大させるための、該光シャッターの上に配置されたビーム拡大器を含む有色画素化光を生成するディスプレイ装置。

【請求項2】

a) ポンプ・ビーム光を生成するためのバックライト・ユニット；

b) i) 透明基板と；

ii) 該基板上に配置された、所定の波長範囲全体にわたる光に対して反射性の第1の底部誘電スタック部分と；

iii) 画素間領域よりも高い正味利得を有する間隔を開けたレーザー画素のアレイを提供するように、該第1の底部誘電スタック部分の頂面内に選択的に形成された、エッチ領域と；

iv) 該エッチングされた第1の底部誘電スタック部分上に形成された第2の底部誘電スタック部分と；

v) 該ポンプ・ビーム光にตอบสนองして異なる有色光を生成するための部分を含むアクティブ領域と；

vi) 該底部誘電スタックから間隔を開けた、所定の波長範囲全体にわたる光に対

して反射性の上部誘電スタックと
を含む垂直キャビティ・レーザー・アレイ・デバイス；

c) 該垂直キャビティ・レーザー・アレイ・デバイスからの選択された有色光が通過する
ことを可能にするための光シャッター；及び

d) 該選択された有色光のビームのアンギュラー・コーンを増大させるための、該光シ
ャッターの上に配置されたビーム拡大器
を含む有色画素化光を生成するディスプレイ装置。